

研究名・脊椎疾患の痛みに関する調査

目的

このアンケート調査はせぼねの病気にかかっておられる方の痛みの状況を調べる研究の一つとして行なわれます。様々な症状の中で手や足が動かなくなる麻痺は著しい生活の質の低下を招くので、麻痺の治療を重視して診療を行っておりますが、一方では多くの方が痛みやしびれに困っていらっしゃいます。今回、世界的に最も使用されている頰椎症調査票 Neck Disability Index の再現性に関する調査を行います。なおこの調査は日本脊椎脊髄病学会の研究費で行なわれるものです。

調査の方法

同調査は8週間あけて2回行なわれます。30分程度かかるアンケート用紙にご自身で記入していただきます。

同意されない場合でも不利益を受けないこと

この調査に参加されるかどうかはあなたの自由です。たとえお断りになられても、今後の診療に不都合が生じることはなく、これからも診療担当医が誠意を持って対応します。また不都合な質問に関しては回答する必要がなく、記載しない場合でも同様に不利益を受けることはありません。

同意後もしくは調査開始後でも随時撤回できること

この調査への参加に同意された後でも、また途中であっても、自由に同意を撤回することができます。撤回した場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

プライバシーの保護

アンケートやあなたの診療情報については、厳重に秘密が守られます。また、この結果の報告や発表にもあなたの個人を識別できるような情報が使用されることは一切ありません。

人権保護に関すること

本調査は、東京大学医学部(あるいは当該大学・病院)の倫理委員会で審査を受け、調査方法が適切であること、および患者さまの人権が守られていることが確認されて、承認を得たものです。この調査票は当該大学・病院と個人情報漏洩しない旨の誓約書を提出した情報処理機関に保管され、データは調査・解析者のみが閲覧および解析処理を行います。調査票は研究終了後に溶解文書処理をします。データは統計的に処理しますので個人のプライバシーが侵害されることはありません。

連絡先

東京大学医学部附属病院 整形外科脊椎外科
東京都文京区本郷7-3-1
Tel: 03-3815-5411(内 33376)